



アニマル新聞

★特別号★

令和5年4月発行

研修って？

みなさんこんにちは！！2月はみなさん
沢山の研修に参加しましたね！楽寿園や、
乗馬、iZooや牧場に研修に行った生徒た
ちもおります。今回は、研修について紹
介したいと思います。まず、学校で計画し
ているバス研修や、動物園研修、移動動物
園研修では、どんな目的や先生たちの思い
を聞いてみました！

・挨拶すること

・遅刻しないこと。毎日登校すること。友達
を作ること。研修を通じてきっかけをつく
てほしい。

・研修を通して、ネガティブからポジティブ
になれるよう変わりたいという気持ちのき
っかけにしてほしい。その中で、将来につい
て、動物関係に進みたいのか別の道にすすみた
いのかを見つけてほしい。

・集合時間を守ること。

・周りを見て行動すること。

・人の話を聞くこと。

・目上の人に敬語を使うこと。

・挨拶、お礼を言えること。

・学校との飼育方法の違い。

・質疑応答ができるようになること。

・動物と関わることを仕事にする大変さ。

学校も先生も生徒達に動物を扱う者とし
て学んでほしいことと、将来を考えての基

本ができるようになってほしいと考えてお
ります。



さて次に、今回牧場の研修に行った生徒に
聞いてみました。

Q 今回の研修で勉強になったことは、なん
ですか？また、研修中にスタッツさんの動
きを見ていて、実際自分が働くことになっ
た場合、1番大変だと感じたことは、どん
なことですか？

牛の乳を絞る搾乳機は思ったより重くて乳
房に器具をつける時も空気を入れないよう
にしないといけないので、角度や入れるタ
イミングを気をつけられないとけなくて最初

は上手くできませんでした。(もし空気を入
れてしまうと牛乳の質に関わる)搾乳機を
つける前に消毒や前搾りを忘れてしますと
乳房炎にかかるかもしれないので絶対に忘
れてはいけません。牛一頭に1分ほどで搾
乳機をつけていけないといけないので時間
も気にしないといけないので大変でした。
学校には、居ない牛の搾乳を勉強できまし
たね。研修も朝5時からで、毎日始発で研
修先に行き、沢山の勉強ができました。研
修先の方も本当に朝から1週間よく頑張
ったとほめておりました。将来牧場で働く
楽しさと、大変さを学べる良い機会でした
ね。続きまして、馬の研修に参加して、帰っ
てきてからもずっとまた行きたい！！と言
っている沼津校の生徒にも聞いてみました。
【1番勉強になったこと】

馬だけでなく人間も大切にすること。

【すごいなと思ったこと】

水桶がこれはこの馬のつて言うふう把握
しているところ。時間が限られていても効
率よく物事を進められるようにしていた。
「ほうれんそう」がしっかりしていた。乗る
ときに馬の得意、不得意も考慮していた。
レッスンをしていたのに困ったら走って助け
に来てくれた。馬房掃除がもの凄く速くて
綺麗。馬の管理が徹底されていた(蹄が参
考書でみたものよりきれいだったから)。
毎日調教して馬をつくっていたところ。

質問したらすぐにわかりやすく答えてくれた。馬の勉強だけでなく、働いている方達はとても親切で、おもしろいがある素敵な方だったのですね。学校でも活かせる人と人との関係についても学べる良い機会だったと思います。

もう一人聞いてみました!!

1 番勉強になったことは、学校では出来なかった、鞍の付け方やハミの入れ方、馬着の着せ易いやり方など細かいところまで教えて貰えたことです。一緒に作業しててすごいなと思ったことは、馬房掃除が早いところです。一頭一頭丁寧に綺麗になつてののに、1 回がすごく早くてすごいなと思いました。学校より沢山の馬達がいて、少ない人数でお仕事されておりましたね。「一頭一頭丁寧に素晴らしいことですね。学校でも活かしていきましょう!」

皆すごく充実した5 日間でしたね! ライセンスが取れたこともうれしいことだと思いますが、1 番、研修行つて研修先の方にとってもよく頑張ってくれたと、お褒めの言葉を頂けたことは、とても講師一同大変嬉しく思います。学校も、仕事も人ありきの場所です。人が学校を作り、会社を作ります。技術や知識はいつでも学べますが、学校の集団行動や、動物飼育技術学院のように動物が好きという生徒が集まり、学習する学校で学べる事は、動物の知識だけでなく、生徒同士の思いやりや、助け合い、挨拶することや、お礼を言うこと、また、研修を受けてくださった方や、研修に参加するために送り出してくれたご両親にきちんと感謝をしましょう。皆が楽しく学べる事には、沢山の人の協力があるというこ

とを忘れずに、また来年度も楽しく、意欲的に学校行事も含め、研修に参加していきましょう!!



校舎紹介 3月

沼津校

沼津本校からは1月に行いました爬虫類の授業内容！爬虫類からはヘビの授業を学生達には学んでもらいました。学生や保護者によつてはヘビは苦手という人も多いと思います。今年の1年生はわりと受け入れていきます。今までふれあう機会がなかっただけで、ふれあつてみると可愛いもんです。アオダイショウやボールパイソンにアルビノナンダ等は移動動物園でもふれあい体験で学生達にも扱ってもらいますので、このような授業で慣れてもらいたいです。アナコンダはさすがに危ないのでありますが、やる気と興味と愛情があるならば学生達にも扱ってもらいます(笑)

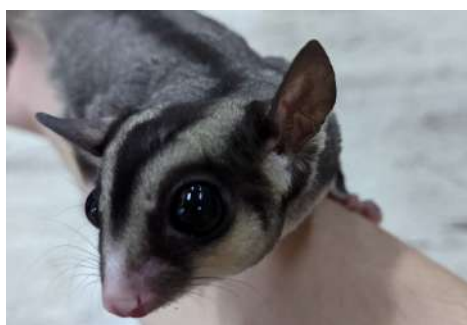


こんにちは、板橋校です。ここ板橋校には、フクロモモンガが沢山いるのですが、今回はその中の1匹をご紹介します。名前はゴンベ君、男の子です！この子は板橋校で産まれた子で、赤ちゃんの頃から生徒やスタッフたちで協力してミルクをあげたり、排泄のお手伝いをしたりして育ててきました。生徒達も慣れないうちは、中々上手く握れず苦労している様子でした。しかし、力加減を覚えるとしつかりと保定出来て、ミルクも排泄も出来るようになりました。他のモモンガ達も可愛いですが、赤ちゃんから育てるとより可愛さというか、愛おしさが増しますね！生徒の中でも真斗くんはゴンベ君をお世話する時間が多かったからか、特に可愛がついて、学校に来る度にケージから出して触れ合っています。フクロモモンガは人の匂いを覚えるので、ポーチに入れて連れて歩いたり、出して一緒に遊んであげたりするとよく慣れてくれます。外に出すと生徒達の身体を走り回ったり、他の生徒に飛び移ったりと凄く元気です。フクロモモンガに限らず、多くの動物と直接触れ合う事は大切ですよ！また、フクロモモンガは雑食なので、時々おやつ

としてリンゴなどをあげます。勿論生徒達はおやつをあげる際もあげていいものを調べたり、スタッフに確認もとります。当たり前の事ですがとても大切ですよ。生徒達を見ていると、私も学ばせられる事も多く、学校は生徒だけの学び場ではなく、我々スタッフにとつての学び場でもありますね！これから一緒に頑張っていこうね！！

川崎校

こんにちは、川崎校です。先日、川崎校のアイドル、マイクロブタのオズくんをお風呂にいれました。オズくんは水が苦手なため、大のお風呂嫌いですが、以前はスタッフ主体で動いていましたが、今回は生徒だけでお風呂にいれることができました。普段は外で洗っていますが、冬で寒かったので、風邪をひかないよう中でいれたいと言ってくれたり、準備も率先して動いてくれ、前回よりスムーズにでき、気持ち良さそうに入ってくれました。特に顔周りはマッサージ付きだったので、今にも寝ちゃいそうで、ウトウトしている姿がかわ



いく、生徒たちも嬉しそうでした。最近はおずくんの芸の練習も生徒たちと行っていて、今は「おすわり」「まわれ」「ハウス」を覚えていきます。生徒の指示もしっかり聞いて、反応してくれます。生徒から新しく芸を覚えさせたいと言われ、今は「鼻タッチ」を習得中です。以前はスタッフの指示のもと動いてきた生徒たちですが、自らしたいことを言ってくれるようになりました。成長しているみんなをみて、スタッフ一同感動しています。



川崎西校

こんにちは。川崎西校です。

やっと少しコロナが落ち着き始め、中止されていた出来なかった研修が再開されるようになってきました。先日は1年生達が動物園と乗馬の研修に参加しました。1年生が研修に参加している間、いつもよりメンバーが少ない中3年生が動物達の飼育を頑張っていました。そんな折、ヤギの

様子を見ていたところ、ヤギの蹄がほんの少しだけ歪んでいることに気づきました。流石3年生です。よく観察しています。近くで蹄をよく確認してみると、蹄が伸びて足の裏側の肉に向かって巻き始めそうになっていました。ヤ



ギの蹄は人間の爪と同じです。人間で言うところの爪が伸び過ぎて指先からはみ出しているような状態です。ヤギは蹄が常に地面に当たるの伸び過ぎれば徐々に曲がって巻き始め、さらに伸びていくと足の裏側の肉に伸びた蹄が刺さったり蹄の形が変わったり、蹄の病気になる原因になります。そうならない様に定期的に削蹄、人間で言うところの爪切りをしてあげないといけません。ヤギの蹄は硬いので植木の剪定に使う剪定鋏を使います。早速、3年生はヤギの足を持ち上げて伸びた蹄を切っていきます。ヤギの足先は中指と薬指の2本

の指が地面に当たっています。蹄が地面と水平になる様に2本の指で高さが変わらないように切るのですが、この2本の指の間隔が人間の様に広く開いていないので切りにくく難しい作業です。また、踵の方がつま先より少し高くなるようにするとヤギが歩きやすいのですが、何度かやってみないと加減がつかめません。この蹄の手入れ具合一つで、ヤギの足の踏ん張りが変わり歩きやすさだけではなく、機嫌、食欲などに影響があります。乳牛では削蹄の具合で搾れる乳の量が大きく変わるほどです。うです。久しぶりの削蹄で少し手間取りながらも、切り進めていくうちに感覚を取り戻している様子でした。途中、飽きてきて足を動かそうとするヤギをなだめて保定し直して頑張っていました。4つの足の蹄全てを切り終わると少し疲れた様子の3年生でしたが満足気でした。ヤギも歩いた時の感覚が変わって驚いたようでしたが、すぐに落ち着き嬉しそうにチモシーの草をモリモリ食べていました。これからも3年生らしい、きめ細やかな観察の目を大切にして、卒業まで後少しですが最後まで後輩の良きお手本として頑張ってもらいたいです。



校舎紹介 4月

沼津校

こんにちは沼津本校です。

3月は鳥の授業を行いました！移動動物園でも学生達がふれあい担当に選ぶことのある鳥達の扱い方をしっかり学んでももらいました。鳥は空を飛ぶために体が軽く、特に骨は軽量化しており、哺乳類や爬虫類よりも簡単に折れてしまいます。力加減を間違えば鳥の命に関わるので、みんな楽しみつつも真剣です！そうして教わった扱い方をオウムやアヒル、ニワトリに猛禽類等、移動動物園でも人気の鳥を学生達が積極的に関わってお客さんに楽しんでもらっています。そうした事で学生達には接客対応を学んでももらいたいのが移動動物園研修の目的です。頑張ってもらいたい



板橋校

こんにちは！板橋校の小橋です。

今月で今年度が終わりますね。今年の3年生は学校飼育を始め、移動動物園、トリミング、バス研修、動物園研修などたくさん学校行事に積極的に参加してくれて、学校としても縁の下の方力持ちになってくれました。ありがとうございました！！

まずは以前も登場した真斗くん。移動動物園に積極的に参加し、主に爬虫類や猛禽類を担当してくれました。小さな子供たちからは「カッコいいお兄ちゃん」として慕われていました！また、見学者対応も積極的に引き受けてくれ、入学を考えている子たちからはキラキラとした目を向けられていたのが印象深く残っています！今後も頑張れ！

続いて、南美ちゃん。飼育において後輩にも動物にも優しく、楽しく接することができ、優しい子です！積極的にお掃除も行ってくれ、その姿勢は後輩たちに良い影響を与えてくれました！移動動物園では、小さな子供たちの目線に立つことで、動物とのふれあいを楽しく充実した時間にしてくれました。トリミングの資格取得目指して頑張れ！

3人目は、杏実ちゃん。体調と相談しながらでしたが、今できることに真摯に向き合ってくれました。学業を怠ることなく取り組んだ姿は間違いなく一番です！また、学校に来れた日にはブラッシングを積極的に行う姿も見せていました！今後は杏実ちゃんのペースでトリミング資格取得頑張れ！

4人目は、美月ちゃん。高等部の葛西先生と二人三脚で高等部卒業を実現させました！おめでとう！これからは美月ちゃんにとって素

敵な道が見つかるよう、応援しています。頑張れ！

最後は大地くん。3年生になってからの入学でしたが、1年で新しい道を見つけてくれました。移動動物園で初めましての人にも笑顔で対応することができるようになった大地くんならこの先の新しい道でもきっと素敵な関係が築けると思っています。頑張れ！

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます！板橋校で学んだことを忘れず、新しい道でそれぞれ素敵な花を咲かせてください。応援しています！



川崎校

こんにちは、川崎校です。

1月13日、川崎校のチンチラのチャコとコールの間から赤ちゃんが1匹生まれました。お母さんのことが大好きな女の子です。お母さんのチャコは出産が3回目のため、上手に赤ちゃん

んを育てています。赤ちゃんは、川崎校ではあーちゃんと呼ばれています。生まれてから、お父さんのコールとお母さんのチャコのお部屋を別けるため、チャコとあーちゃんのお部屋を生徒の皆は積極的に作成してくれました。そのおかげで、無事にチャコとあーちゃんのお部屋が出来ました。たくさんあーちゃんと触れ合いをし、抱っこをしても大人しくしてくれるようになりました。今では初対面の人が抱っこをしても大丈夫なくらいになりました。最初はとっても小さかったあーちゃんですが、今ではお母さんと体の形も似てきて、とても大きく成長しました。今でもお母さんのことが大好きなのは変わらず2匹で仲良く暮らしています。飼育をしてきている生徒達のおかげで成長したあーちゃんですが、これから先の成長もとても楽しみです。



川崎西校

こんにちは、川崎西校です。すっかり春になりましたね。先日、学生達はバス研修でiZooに行ってきました。iZooは展示されている動物がほぼ爬虫類だけという珍しい動物園です。爬虫類好きの西校生徒達は大はしゃぎでした。それぞれ好きな生体の姿を写真におさめたり、学校の飼育に取り入れられそうな飼育の工夫を探したり、積極的に学んでいました。



また、新年度を迎えるにあたり毎月1回必ず移動動物園に参加するという目標をみんなで立てて、さっそく八王子市の小学校で行われた移動動物園に参加しました。西校生徒はヘビやフクロウ、ハリネズミなどの動物を担当しました。小学生のみんなに優しく、ヘビの首巻き体験をさせてあげたり、ハリネズミの痛くない撫で方や抱っここの仕方を説明したり、フクロウをグローブを使って手乗り体験をさ

せてあげていました。日差しが無く寒い日でしたが元気な小学生のパワーに西校生徒もたくさん元気をもらって頑張りました。一方、学校の日々の飼育では気温が高く日差しがある時に動物達の日光浴を始めました。人間にも日光浴は大切ですが動物達も同じで太陽光を浴びる事によりカルシウムの吸収がより促され骨が強くなり、毛艶や羽根艶もよくなります。また、屋内でケージでばかり過ごしていることで乱れがちになる生活リズムを整えてあげることができ、気分転換になりストレス解消にもなります。日光浴の時にはトカゲ達や鳥達など多数の動物を移動させて外に出すので、それぞれの動物が興奮し過ぎてないか怖がっていないか、安全かどうか、暑過ぎないか寒過ぎないか、学生達は確認しながら行っています。目を細めたり翼を大きく広げたりと気持ち良さそうな動物達の姿を見て学生達も嬉しそうに過ごしています。毎日晴れでは水不足や稲の不作などが起こって困ってしまうのですが、生徒達と動物達の嬉しそうな様子を見ているといい明日も晴れるといいなと思うそうです。教員達です。





思い出





アルバム

